

# Real Sleep サービス利用規約

## 第1章 総則

### 第1条（適用）

この Real Sleep サービス利用規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社ニューロスペース（以下「ニューロスペース」といいます。）および KDDI 株式会社（以下「KDDI」といいます。また、ニューロスペースと総称して「当社」といいます。）が共同で運営、提供する「Real Sleep」サービス（以下「本サービス」といいます。）の利用に関する諸条件（ご利用条件等を含みますが、これらに限られません。）を定めるものであり、当社との間で本サービス利用契約を締結し本サービスを利用するすべてのお客さま（以下「ユーザー」といいます。）に適用されます。

### 第2条（目的）

当社は、KDDI が別途定める「au HOME サービス利用規約」および「with HOME サービス利用規約」に基づき KDDI が提供する「au HOME」および「with HOME」（以下総称して「au HOME サービス等」といいます。）と称するサービスに付帯するサービスとして、本規約に従い、本サービスを提供します。

### 第3条（本規約）

1. 本規約は、本サービスの利用のすべてに適用されるものとします。
2. 本サービスの利用に際しては、本規約のほか、当社が定める各種の利用約款、規約、利用上の注意、ガイドライン等（当社が随時ユーザーに対し行う通知を含み、以下総称して「諸規約」といいます。なお、本規約と諸規約を併せて「本規約等」といいます。）が、本規約と一体となって適用されます。
3. 当社は、ユーザーの承諾なく、本規約等を変更することができます。この場合、本サービスの内容および提供条件は、変更後の本規約等によるものとします。
4. 本規約の変更その他本サービスに関する重要事項等のユーザーへの通知は、当社所定の Web サイトへの掲載、あるいは本サービス専用アプリへの掲載により行われるものとします。ただし、本規約の変更については、予め変更後の本規約の内容および変更の効力発生時期を当該 Web サイト、あるいは当該アプリにおいて周知した上で、当該効力発生時期が到来した時にその効力を生じるものとします。

### 第4条（契約）

1. 本サービスには、ご利用いただくにあたり所定の申込手続を要するもの（第5条第2号に定めるアドバンスオプション等を指し、以下「有料サービス」といいます。）と申込手続を要しないもの（第5条第1号に定めるモニタリング等を指し、以下「無料サービス」といいます。）とが含まれます。
2. 本サービスは、1つの au HOME サービス等の契約につき、2つ以上の利用はできないものとします。
3. 無料サービス（本項において、当社の判断により有料サービスを無料かつ申込手続無しで提供する場合を含みます。）については、当社所定の条件に該当し無料サービスの利用を希望するお客さまが本規約に同意した時点をもって、当該お客さまと当社との間で無料サービスの利用に係る契約（以下「無料サービス利用契約」といいます。）が成立し、無料サービスを利用することができるものとします。なお、当社所定の条件に該当しないお客さまは、本サービスを利用することができません。
4. 有料サービス（本項において、当社の判断により有料サービスを無料かつ申込手続無しで提供する場合を除きます。）については、有料サービスのご利用を希望するお客さまが本規約に同意のうえ当社所定の申込手続により有料サービスの利用登録を行い、当社がこれを承認した時点をもって、当該お客さまと当社

との間で有料サービスの利用に係る契約（以下「有料サービス利用契約」といい、無料サービス利用契約と併せて「本サービス利用契約」といいます。）が成立し、有料サービスを利用することができるものとします。

5. 前項の利用登録を行ったお客さまが以下の各号のいずれかに該当すると当社が判断した場合、当社は何らの責任を負うことなく、当該お客さまとの間で有料サービス利用契約を締結することを拒否することができます。
- (1) 過去に本規約等に違反する行為または違反するおそれのある行為をした場合
  - (2) 当社の提供する本サービス以外のサービスの利用に係る契約に違反したことがある場合、現に違反している場合または違反のおそれのある場合
  - (3) 反社会的勢力（暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）、暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。）、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治活動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等その他これらに準じる者およびこれらの者と密接な関わりを有する者を総称していいます。）である場合
  - (4) 当社が当該お客さまに対して本サービスを提供することにより、当社の業務遂行上支障が生じる場合
  - (5) その他当社が不適切と判断した場合

## 第2章 本サービスの内容

### 第5条（本サービス）

本サービスは、以下の各号に定めるサービスにより構成されます。

(1) モニタリング

第6条第1項第2号に定めるデバイスにて計測されたデータの分析結果からユーザー自身の睡眠状態を知ることができる無料サービス

(2) アドバイスオプション

各ユーザーの睡眠状態をふまえ、健康促進・睡眠改善を促すアドバイス等（以下「アドバイス等」といいます。）を受けることができ、また、第7条に定める健康電話相談が利用可能となる有料サービス（なお、アドバイス等は、アドバイス等の生成に足り得るデータが取得できている場合において、週に一度の所定のタイミングに更新されるものとします。）

(3) その他当社が定めるサービス

### 第6条（本サービスの利用）

1. 本サービスの利用においては、以下の各号に定める契約、デバイスおよびアプリ等が必要となります。
  - (1) au HOME サービス等のいずれかのサービスの利用に係る契約
  - (2) KDDI が提供するデバイス「睡眠モニター 01」
  - (3) 本サービスの専用アプリ「Real Sleep アプリ」
  - (4) Bluetooth 接続が可能なスマートフォン
2. ユーザーは、自身の契約する au ID を用いて Real Sleep アプリにログインし、当該アプリの案内に沿って睡眠モニター 01 のセットアップを行うものとします。
3. ユーザーは、睡眠モニター 01 の初回のセットアップを行った日（以下「初回セットアップ日」といいます。）から、初回セットアップ日が属する月の翌月末日までの期間は、所定の申込手続をすることなくアドバイスオプションが利用できるものとします。ただし当該期間中であっても、所定の申込手続によりアドバイスオプションの利用登録を行った場合は、その申込手続日をもって第8条に定める料金の支払義務が

発生するものとします。

4. アドバイスオプションの申込手続を完了するには、au HOME サービス等の課金が開始している必要があります。

## 第7条（健康電話相談）

1. アドバイスオプションのユーザーは、アドバイスオプションの利用開始以降、当社が別途指定するタイミングから、当社所定の専用フリーコールにユーザー自ら当社所定の方法により電話し、当社所定の事項を申告して相談への対応を依頼することにより、電話を通じて問題解決に向けた提案や助言等を受けられるサービス（以下「健康電話相談」といいます。）が利用可能となります。
2. ユーザーが健康電話相談を利用できる相談内容および利用時間は、以下の各号に定めるとおりとします。
  - (1) 健康・医療に係る相談（医療機関・専門医紹介を含みます。また別途健康電話相談に係る当社の委託先と合意することにより一通 15,000 円（税込 16,500 円）にて紹介状の発行が可能です。）、介護に係る相談、マタニティ・育児に係る相談：年間全日、24 時間
  - (2) メンタルケア（有資格カウンセラーへの予約受付となる場合があります。）：年間平日、午前 10:00～午後 6:00（土日、祝日は定休日）
3. 1 回の健康電話相談は 20～30 分程度とし、利用上限は年間 3 回までとします。
4. 健康電話相談は、病院情報や健康に関する情報をご提供するサービスであって、健康・医療・介護・育児・メンタルなどのご相談について保健指導の範囲でアドバイスを行うものであり、診療・医療行為ではないことを了承のうえ当該サービスをご利用いただきます。
5. 健康電話相談においてユーザーに対し提供される提案・助言等は、全てユーザーの判断および決定の参考のためにユーザーに提供されるものであり、ユーザーの判断および決定は、全てユーザーの決定において行われるものであることを了承のうえ健康電話相談をご利用いただきます。
6. 以下の各号のいずれかに該当する相談依頼に対しては、健康電話相談の提供は行われたいものとします。
  - (1) 恋愛・信仰など、精神的な価値観に関する事項に係る相談
  - (2) 法令や社会通念に反する事項に係る相談（当該相談に対応することが関係法令に違反する場合がありますがこれに限られません。）
  - (3) 前二号に掲げるほか、提案・助言等が著しく困難と認められる事項に係る相談
  - (4) その他、当社が第2項各号の対象外と判断した事項に係る相談
7. ユーザーは、ユーザーからの相談に対応する事業者や担当者等を指定することはできません。
8. 健康電話相談における対応依頼内容が料金支払を要する内容となった場合、当該料金については、健康電話相談に係る当社の委託先とユーザーとの間の合意内容に従ってユーザーが支払うものとします。
9. 当社は、ユーザーが以下の各号のいずれかに該当する場合、ユーザーの同意を得ることなく、健康電話相談の一部または全部の提供を一時中断または停止することがあります。その場合、当社はユーザーまたは第三者に対していかなる責任も負いません。
  - (1) 専用フリーコールへの電話連絡によらず、提携事業者へ直接連絡を行った場合
  - (2) 専用フリーコールへの電話連絡が、ユーザー以外の者から行われた場合
  - (3) 本規約等に違反した場合
10. ユーザーは、ユーザーによる専用フリーコールにおける通話内容が、当社による本サービスの円滑な提供のため、録音される場合があることを予め了承するものとします。なお、当社は、当該録音をした通話内容を、本項に定める目的その他当該ユーザーから同意を得た目的以外の目的に利用せず、また、健康電話相談に係る委託先を除く第三者に提供しないものとします。

## 第8条（料金）

1. ユーザーは、アドバイスオプションを利用するにあたり、本規約等の定めに従って以下に定める料金（以下「本料金」といいます。）を支払うものとします。

名称	単位	料金
アドバイスオプション利用料	契約ごと	月額300円（税込330円）

2. アドバイスオプションの課金開始日は、その利用申込を当社が承認することで申込手続きが完了した日（以下「手続き完了日」といいます。）の翌日とします。
3. 本料金の支払義務は、有料サービス利用契約が成立した場合、第2項に定める課金開始日の属する月（以下「課金開始月」といいます。）の翌月から発生するものとし、当該課金開始月には本料金は課金されないものとします。ただし、有料サービス利用契約が課金開始月に終了した場合、ユーザーは当社が指定する期日までに課金開始月分の本料金を支払うものとします。なお、本規約等に別段の定めのない限り、ユーザーは、ユーザーが実際に有料サービスを利用しなかった月についても本料金の支払義務を負うものとします。
4. 前項ただし書の定めにかかわらず、以下の各号のいずれかに該当する場合は、ユーザーは本条に定める本料金の支払を要しないものとします。
  - (1) ユーザーが au 通信サービス契約に付帯する au HOME サービス契約者の場合であって、手続き完了日中に、第13条第1項に基づき当社がユーザーから有料サービス利用契約の解約の申し出を受領したとき
  - (2) その他当社が特に認める場合
5. 当社は、第15条に定める損害賠償の支払いを除き、本料金その他の本規約等に基づきユーザーから支払われた一切の金員について、解約・取り消し・解除その他事由の如何を問わずユーザーに対して返還しないものとします。
6. ユーザーは、本料金（本項に定める延滞利息を除きます。）の全部または一部の支払を遅延した場合、支払期日の翌日から支払の日の前日までの日数について年14.5%の割合（年当たりの割合は、閏年の日を含む期間についても、365日当たりの割合とします。）で計算して得られた額を、延滞利息として、当社が指定する期日までに当社に支払うものとします。なお、支払期日の翌日から起算して10日以内に未払額の全額が支払われた場合、延滞利息の支払義務が消滅するものとします。

## 第3章 データの取扱い

### 第9条（データの計測および生成）

1. 睡眠モニター 01 によって計測されたデータ、睡眠モニター01のMACアドレス、認証識別子およびログ情報（以下総称して「計測データ等」といいます。）は、睡眠モニター 01の製造元である EarlySense Ltd.（以下「EarlySense」といいます。）の管理する日本国外の設備へ送信されます。なお、EarlySenseに送信される計測データ等には個人を特定できる情報は含まれないものとします。
2. ニューロスペースは、計測データ等を基に EarlySense が生成した睡眠状態を示すデータ（以下「睡眠データ」といいます。）を用いて睡眠状態を分析し、その分析結果を睡眠モニター01のMACアドレス、認証識別子と紐づけて管理します。
3. 本サービスは、ニューロスペースが睡眠データを分析することで得られる結果およびアドバイス等を Real Sleep アプリにてユーザーに合わせて表示するものであり、KDDI は計測データ等および睡眠データを一切保有しないものとします。またニューロスペースおよび EarlySense はユーザーの個人情報を一切保有しないものとします。

## 第10条（データの利用および保護）

1. 当社は、本サービスの提供にあたり取得するユーザーに関連する情報について、それぞれ以下の規約およびポリシーに従って適正に取り扱うものとします。

(1) KDDIにおける取扱い：KDDIの定める個人情報取扱共通規約およびプライバシーポリシー

- ・ 個人情報取扱共通規約

[https://id.auone.jp/id/contents/legal/personal\\_terms.html](https://id.auone.jp/id/contents/legal/personal_terms.html)

- ・ KDDI プライバシーポリシー

<https://www.kddi.com/corporate/kddi/kokai/kojin/index.html>

- ・ Android向け Real Sleep アプリプライバシーポリシー

[https://www.kddi.com/app-policy/android/app-policy-real\\_sleep-1.0.html](https://www.kddi.com/app-policy/android/app-policy-real_sleep-1.0.html)

- ・ iOS向け Real Sleep アプリプライバシーポリシー

[https://www.kddi.com/app-policy/ios/app-policy-real\\_sleep-1.0.html](https://www.kddi.com/app-policy/ios/app-policy-real_sleep-1.0.html)

(2) ニューロスペースにおける取扱い：ニューロスペースの定めるプライバシーポリシー

- ・ ニューロスペースプライバシーポリシー

<https://neurospace.jp/privacy/>

2. KDDIは、ユーザーが利用開始に際して申告した内容（ニックネーム、性別、生年月日、郵便番号、主な活動時間帯等の生活傾向に関する情報等を含み、以下「ユーザー申告内容」といいます。）、ユーザーのIDに紐づく情報（氏名、住所、電話番号、生年月日、性別、メールアドレス、ご契約中のサービスの内容）、ユーザーのデバイス情報（ペアリング状態・最終通信日時等の検知データ及び配送日、保証期間等）を取得し、以下各号に定める目的その他第1項第1号に記載のKDDIの定める個人情報取扱共通規約およびプライバシーポリシーに定める目的で利用します。

(1) KDDIがユーザーにとって有益と考える情報の通知、配信等を提供するため

(2) 本サービスおよびKDDIが主体となって提供するオプションサービスの提供、運営、契約者等の管理、品質向上、利用状況の分析等のため

(3) 本規約等に定める禁止行為へ対処するため

3. 当社は、ユーザー申告内容および計測データ等に分析処理を施した情報を、個人および個々の通信を特定できないよう加工した状態で、以下各号に定める目的その他当社の業務の遂行上必要な範囲で利用できるものとします。

(1) 本サービスおよび当社が主体となって提供するオプションサービスの各種機能の有効性評価、機能改善及び品質向上のため

(2) 本サービスおよび当社が主体となって提供するオプションサービスのご使用状況の計測・分析のため

(3) 本サービスおよび当社が主体となって提供するオプションサービスの障害・不具合時の調査・対応のため

(4) 本サービスおよび当社が主体となって提供するオプションサービスの新機能開発、マーケティング活動または新しいサービスの開発・研究・サービス向上を目的とした統計分析を行うため

4. 当社は、前二項により取得または加工した情報を、それぞれ前二項に定める目的に必要な範囲で業務委託先に開示することがあります。

5. EarlySenseは、計測データ等をEarlySenseの責任の下、EarlySenseのプライバシーポリシーに基づき取り扱うものとします。

- ・ EarlySense Ltd.

<https://www.earlysense.com/>

## 第4章 一般条項

### 第11条（委託）

当社は、本サービスの提供に係る業務の一部を第三者に委託する場合があります。

### 第12条（本サービスの一時中断等）

1. 当社は、以下の各号のいずれかに該当する場合、ユーザーの同意を得ることなく、本サービスの一部もしくは全部の提供を一時中断または一時停止することができるものとします。
  - (1) 火災、停電、天災等の不可抗力その他当社の責めに帰すべからざる事由に起因して本サービスの提供が不可能または困難になった場合
  - (2) 交通事情、気象状況等により本サービスの提供が当社の事業遂行上支障があると判断する場合
  - (3) その他、当社が合理的な理由により、本サービスの提供を一時中断または一時停止する必要があると判断した場合
2. 前項に基づき当社が行った本サービスの一時中断または一時停止に関して、当社はユーザーまたは第三者に対していかなる責任も負いません。
3. 当社は、本サービスの永続的な提供を約束するものではなく、ユーザーへ事前の通知または周知を行うことにより、本サービスの全部もしくは一部を変更し、または本サービス利用契約を終了することができるものとします。

### 第13条（解約・契約の解除等）

1. ユーザーは、当社が別途指定する方法により解約の申請をすることにより有料サービス利用契約を解約できるものとします。
2. 当社は、当社が前項の規定に基づく解約の申出を受領した日（以下「解約受領日」といいます。）の属する月の末日をもって、当該申出に係る有料サービス利用契約が解約されたものとして取り扱います。
3. 前項の定めにかかわらず、第8条第4項に該当する場合は、解約の申出を受領した時点で当該申出に係る有料サービス利用契約が解約されたものとして取り扱います。
4. 解約の申請が暦月の途中で行われた場合においても、ユーザーは、解約の申請日の属する月の末日までの期間に係る本料金の支払義務を負うものとし、本料金の日割計算はこれを行わないものとします。
5. 本条および第8条第2項の規定にかかわらず、有料サービス利用契約の解約が以下の各号のいずれかに該当する場合には、当社は、解約受領日を課金開始日として取り扱うものとし、その場合、ユーザーは、第8条第3項ただし書に従い、解約受領日が属する月分の本料金を支払うものとします。
  - (1) 手続完了日が暦月の末日であり、かつ、同日中に当社がユーザーから解約の申出を受領した場合（ただし、当該解約の申出をしたユーザーが第8条第4項第1号に定める au 通信サービスに付帯する au HOME サービス契約者である場合を除きます。）
  - (2) 手続完了日中に、当社がユーザーから au HOME サービス等の解約の申出を受領し、受領した時点で au HOME サービス等を解約されたものとして取り扱う場合（ただし、当該解約の申出をしたユーザーが第8条第4項第1号に定める au 通信サービスに付帯する au HOME サービス契約者である場合を除きます。）
6. 本条の定めにかかわらず、ユーザーが以下の各号のいずれかに該当した場合、当社は、通知催告等何らの手続を要することなく、ユーザーによる本サービスの利用を停止し、本サービス利用契約を解除、またはユーザーの資格を取り消すことができるものとします。なお、本項に基づき本サービスの利用が停止されまたは本サービス利用契約が解除された場合であっても、ユーザーは、当該利用停止日または解除日の属

する月に係る本料金の支払義務を免れないものとします。

- (1) 利用申込に係る申告内容その他当社に提供されたユーザーの情報に虚偽もしくは不備またはそれらのおそれが判明した場合
- (2) 本サービスが付帯する au HOME サービス等の利用に係る契約が終了した場合
- (3) 過去に自己をユーザーとする本サービスの利用に係る契約が締結され、かつ当該契約の終了日から1年を経過していないことが判明した場合
- (4) 本規約等の定めに従い違反し、または違反するおそれのある行為を行い、当社から当該行為の是正を求められたにもかかわらず、相当の期間内にこれを是正しなかった場合
- (5) ユーザーが、当社の提供する本サービス以外のサービスの利用に係る契約に違反した場合または違反のおそれのある場合
- (6) 本料金の請求に必要な手続として別途当社が指定する手続の完了が見込めないと当社において判断する場合
- (7) ユーザーが反社会的勢力であることが判明した場合
- (8) ユーザーの所在が不明になりまたは当社所定の方法によるユーザーに対する連絡が困難となったとき
- (9) その他、当社がユーザーとして不適切と判断した場合

#### 第14条（禁止行為）

ユーザーは、以下の各号に定める行為を行ってはならないものとします。

- (1) 専用フリーコールに係る電話番号を第三者に開示する行為
- (2) ユーザー以外の第三者に本サービスを利用させまたは本サービスの利用を試みさせる行為
- (3) 本サービスを営利目的で利用する行為
- (4) 本規約等に記載されている内容を超えるサービスの提供を求める行為またはこれに類する行為
- (5) 当社または本サービスを利用する者を誹謗中傷する行為
- (6) 当社または本サービスを利用する者の名誉、人格等を毀損する行為または毀損するおそれのある行為
- (7) 当社または本サービスを利用する者が保有する著作権、知的財産権、その他の権利を侵害する行為または侵害するおそれのある行為
- (8) 当社または本サービスを利用する者に不利益または損害を与える行為または与えるおそれのある行為
- (9) 本サービスの他のユーザーによる本サービスの利用もしくは享受または当社による本サービスの提供を妨害しもしくはこれらに支障をきたす行為
- (10) 犯罪、反社会的行為を含む公序良俗に反する行為またはそれらに関連する行為
- (11) 法令に違反する行為または違反のおそれのある行為
- (12) その他、当社が不適切と判断する行為

#### 第15条（損害賠償）

本サービスのご利用にあたり、当社の責めに帰すべき事由によりユーザーが損害を被った場合、当社は、当該損害の発生の原因となった取引に関してユーザーが実際に支払った1か月分の本料金を上限として、当該損害をユーザーに補償するものとします。ただし、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、当該上限を適用しないものとします。

#### 第16条（免責）

1. 本サービスは診療・医療行為ではありません。
2. 睡眠モニター01は医療機器ではないため、診療・治療・治癒・予防には使用できません。

3. 当社は、本サービスについて、その安全性、正確性、確実性、有用性、発生したトラブルの解決、ユーザーが意図する特定の目的との適合性等を何ら保証するものではありません。
4. 当社は、前条に定める場合を除き、ユーザーが本サービスを利用できなかったことおよび本サービスの提供が遅延したことについて一切の責任を負いません。
5. 当社は、前条に定める場合を除き、本規約等に定める範囲を超える異議、苦情および請求等について何ら責任を負わないものとします。

#### 第17条（分離可能性）

本規約等のいずれかの条項またはその一部が、消費者契約法その他の法令により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約等の残りの規定は、継続して有効に存続するものとします。

#### 第18条（譲渡禁止）

ユーザーは、本規約等に基づく権利義務の全部または一部を第三者に譲渡し、または自己もしくは第三者のために担保に供してはならないものとします。

#### 第19条（管轄裁判所）

本サービスに関し訴訟の必要性が生じた場合は、東京地方裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

#### 附則

本改正規約は、2019年6月24日より適用します。

#### 附則

本改正規約は、2021年2月1日より適用します。